

3 計画見直し検討の基本姿勢

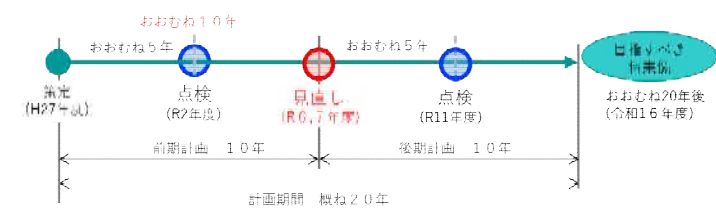
現行計画後の本市の緑の現状や取組の成果、上位計画（まちづくり）との整合、また関連法制度の整備や新たな政策課題等の緑を取り巻く状況の変化等を踏まえて、現行計画を検証・見直していくこととしています。

その調査、検証の結果、今回の中間見直しにおいては、**基本的な方向性（長期的な目標となる理念、将来像等）**については踏襲を基本とし、**具体的な取組内容（施策、指標等）**について主に調整・見直しを行います。

計画体系の見直し案については以下のとおりです。（※現行計画での紫字/改訂計画案での赤字が見直し箇所）

現行計画は平成 27 年に策定され、計画期間は概ね 20 年（令和 16 年）であり、計画の進行管理として、計画策定から概ね 10 年後に、中間見直しについて検討することとなっています。

本市総合計画や都市マスタープランでの都市づくりの方向性との整合にも留意しながら、本計画における緑の将来像、基本方針、施策の体系について、必要な見直しを行います。



①緑の現状	： 現行計画から緑に関する数値の変化についての把握
②10 年間の取組成果	： 取組の進捗を目標指数にて確認
③緑を取り巻く状況の変化	： 社会情勢や法改定等の新たな制度や考え方を反映
④上位計画との整合	： 富山市総合計画や富山市都市マスタープランの改定に即しているかの確認

■課題1：緑に関する新しい考え方の反映 → R7.2 審議会で審議済

・パークPFI等の官民連携による公園の利活用を進める制度や、SDGsやグリーンインフラ、ネイチャーポジティブ、30by30、生物多様性といった、緑が有する多様な機能に係る近年の新しい考え方を反映

■課題2：本市の実態やまちづくりの状況に応じた、緑の質の向上の推進 → R7.2 審議会で審議済

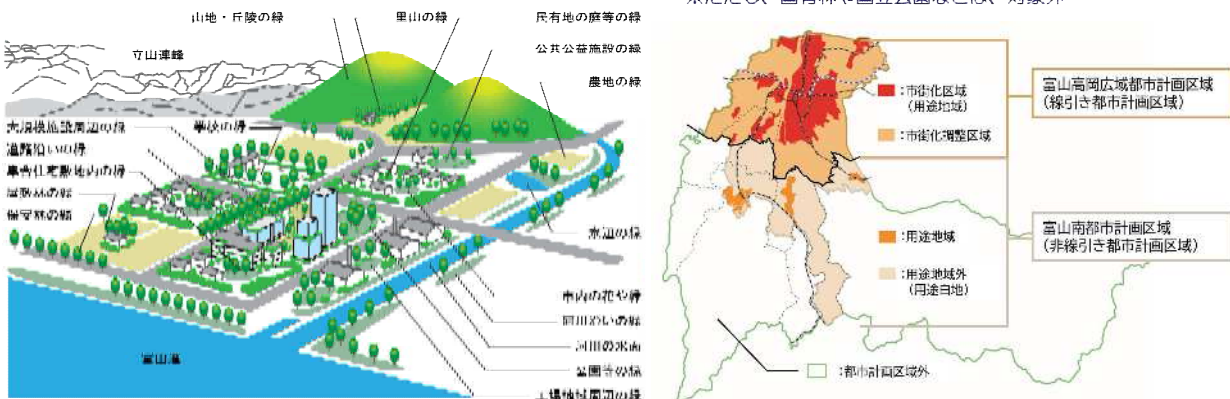
- ・本市における量的な緑は、概ね順調に保全されており、今後はそれらの魅力向上に向けた再整備や利活用、など、緑の質の向上につながる取組を検討

■課題3：後期計画の指標及び目標値の設定 → 今回の審議会での審議事項

- ・現行計画では、前期計画期間として令和6年度までの目標値を設定しており、達成状況を鑑みて、後期計画期間の指標の検討や目標値の設定

■課題4：現行計画（冊子）の修正 → 今回及び今後の審議事項

- ・ 内容が重複する箇所の統一化、未実施のプロジェクトの再検討、分かりやすい構成や表現への見直し



《改訂計画の施策体系（案）》

基本方針1：富山の原風景をつくり・伝える緑を守る <保全>

1) 富山市の骨格をなす緑地の保全

- 1) 富山市の骨格をなす緑地の保全
- ①森林の整備・保全 ②河川の保全 ③海岸部の保全
-
- 2) 多様な動植物の生息環境・生態系の保全
- ①自然環境の実態把握 ②自然環境の保全
- ③ビオトープネットワークづくり ④外来生物への対応
-
- 3) 里山・田園環境の保全・活用
-
- 4) 歴史的・文化的地域景観をつくる緑の保全
- ①歴史的・文化的空間の価値を高める緑の保全
- ②地域のシンボルとなっている緑の保全

- | |
|---|
| <p>1) 富山市の骨格をなす緑地の保全</p> <p>①森林の整備・保全 ②河川の保全 ③海岸部の保全</p> |
| <p>2) 多様な動植物の生息環境・生態系の保全</p> <p>①自然環境の実態把握 ②自然環境の保全</p> <p>③外来生物への対応</p> |
| <p>3) 里山・田園環境の保全・活用</p> |
| <p>4) 歴史的・文化的地域景観をつくる緑の保全</p> <p>①歴史的・文化的空間の価値を高める緑の保全</p> <p>②地域のシンボルとなっている緑の保全</p> |

基本方針2：人をもてなし、暮らしを豊かにする **緑の質の向上〈醸成〉**

5) もてなしのみちまち緑化の推進

- 5) もてなしのみちまち緑化の推進
①拠点地区の緑化 ②公共交通軸の緑化 ③住宅地の緑化 ④工業地の緑化
- 6) 市民ニーズにマッチした都市公園・緑地の整備・更新・再生
①拠点的な公園・緑地の整備 ②身近な公園・緑地の整備 ③都市公園・緑地の防災機能の強化 ④都市づくり情報の見える化を活用した公園整備・更新・再生
- 7) 都市公園・緑地と多様な都市サービスとの連携促進
- 8) 緑づくりの牽引役となる公共公益施設の緑化の推進
- 9) 緑のトレイルネットワークの形成(歩ける緑のネットワーク)

- 5) もてなしのみちまち緑化の推進

 - ①コンパクトなまちづくりの質を高める拠点と公共交通軸の緑化
 - ②住宅地の緑化 ③工業地の緑化 ④道路の緑化

6) 市民ニーズにマッチした都市公園・緑地の整備・更新・再生

 - ①拠点的な公園・緑地の整備 ②身近な公園・緑地の更新・再生
 - ③都市公園・緑地の防災機能の強化 ④公園の整備・更新・再生のあり方の検討

7) 緑づくりの牽引役となる公共公益施設の緑化の推進

8) 歩いて楽しい緑のネットワークの形成

基本方針3：輝く緑へと育む <マネジメント>

- 10) やる気を引き出す緑化の啓発・奨励
①花いっぱいコンクールなど表彰制度の充実
②身近な生活における緑化活動の効果に係わる情報提供
- 11) 緑の情報提供・発信と環境教育の推進
①学校教育における緑の教育の推進 ②自然と触れ合いながら学べる場所や機会の提供 ③緑に係わる情報発信・相談の充実
- 12) 緑のまちづくりを担う人材育成
①緑化アドバイザー(仮称)の発掘・育成 ②緑の維持・管理に関する講習会等の開催
- 13) 多様な主体の参画促進に向けた仕組みづくり
①多様な利用を視野に入れた、多様な主体による都市公園・緑地の維持管理
②民間事業者等と都市公園・緑地のマッチングの仕組みづくり
- 14) 緑のまちづくり情報の見える化と活用への推進
①地理情報システムを活用した緑に関する見える化
②公園・緑地のデータベースの構築

- | |
|--|
| 9) やる気を引き出す緑化の啓発・奨励 |
| 10) 環境教育の推進
①学校教育における緑の教育の推進
②自然と触れ合いながら学べる場所や機会の提供 |
| 11) 緑のまちづくりを担う人材育成 |
| 12) 多様な主体の参画による都市公園・緑地の利活用
①地域による都市公園・緑地の維持管理・利活用
②民間事業者等による都市公園・緑地の維持管理・利活用 |
| 13) 緑の情報提供の推進 |